

かごしま  
維新ガールズと学ぶ!

# 明治維新 **まめ** 知識



イナリ カヤ サトヒメ

## — かごしま維新ガールズとは?? —

幕末・明治維新期の鹿児島の歴史と、観光の魅力をPRする3匹ユニット。

県内各地のイベントで大活躍!

【イナリ】島津家の守り神 【カヤ】西郷隆盛の猟犬 【サトヒメ】篤姫の飼猫

## 1 **まめ** 知識



西郷さんの  
血液型は何型?

豪快で繊細、そして他人に気配りができた西郷隆盛。はたして、西郷さんの血液型は何型だったでしょう。答えはB型です。奄美で暮らしたとき、自分の元をいつかは去って行くことを分かっていた愛加那さんは、毎日西郷さんの髪をとかしてあげる際に抜毛を集めて大切に取っておきました。ご子孫が保管していたその毛髪を県警本部で鑑定してもらったところB型だということが分かりました。

大久保さんはO型なんだって!

愛用のポマード瓶に付着していた毛髪から判明したんだよ♪



## 2 **まめ** 知識

本当の西郷さんは  
どんな顔?



西郷隆盛(さいごうたかもり)  
(1827-1877)【黎明館蔵】

写真を一枚も撮らなかつた西郷さんはどんな顔をしていたのでしょうか。一番有名でよく似ていると言われるのが、イタリア人のキヨソネという銅版画家の描いた肖像画。彼は、西郷さんが亡くなった後に来日していますので実際に西郷さんを見たことはありません。そこで、西郷さんによく似ていると言われていた弟の西郷従道の顔の上半分と、従兄弟の大山巖の下半分をモンタージュして肖像画を描きました。でも、単純に継ぎ足したのではなく、西郷さんの家族や西郷さんをよく知る人々に見せて意見を聞きながら修正していき、完成したのが皆さんがよく知っているあの西郷さんの肖像画なのです。



実際に見たことがある人が描いた絵では、石川静正、床次正精あたりが有名だね!

# 3 まめ知識



西郷さんは『西郷どん』って呼ばれてたの？

鹿児島では、西郷隆盛のことを、親しみを込めて「西郷どん」と言ったりしています。では、当時の人々は西郷さんのことを何と呼んでいたのでしょうか。「西郷どん」は、二才頭（にせがしら）という青年達のリーダーでした。そのリーダーに対して、若輩の者が「西郷どん」と呼んだとは考えにくいです。反対に、年上や上司は「西郷」と呼び捨てにしていたと思われます。では、直接西郷さんに向かって「西郷どん」と呼んでいた可能性のある人物を考えてみると、年齢的には同じくらい。立場的にも同等か上で、旧知の仲で気心が知れた親しい間柄。と考えると晩年の桂久武や大山綱良が思い浮かびますが、果たしてどうだったのでしょうか。

当時からみんなが「西郷どん」って呼んでた訳じゃないんだね！



# 4 まめ知識

島津久光は悪役だったの？



島津久光(しまづひさみつ)  
(1817-1887)【玉里島津家】資料・黎明館蔵

一昔前までは、西郷さんを2度も遠島にした「ひどい殿様」とか「明治維新の反動勢力の代表」というイメージが強かった島津久光。しかし、最近の研究では、明治維新の最大の功労者という評価さえ与えられるほど、明治維新に果たしたその功績が明らかになってきています。薩摩藩主になるべくして生まれ、藩主就任の待望論も強かった兄の島津斉彬に比べ、藩主でもなく息子の忠義の後見役(国父)として幕末の薩摩藩を率いた久光は、藩内でも人望が厚かったとはいえません。

しかし、だからこそ久光は、多難な時期に藩が分裂しないように、挙藩体制を築くことに邁進します。確かに西郷さんとは反りが合いませんでしたが、それでも西郷さんを上手に活用して、薩摩藩が明治維新で重要な役割を果たすことに成功しました。

久光の決断力、統率力があってこそ明治維新が成し遂げられたんだね！



鹿児島県の明治維新についてもっと知りたい方はこちらをチェック!!



鹿児島が明治維新に果たした役割や、当時の暮らしぶりなど内容満載!

## 明治維新と郷土の人々

アクセスはこちらから

かごしま明治維新博



### 【目次】

- I 明治維新と武士
- II 明治維新と市井の人々
- III 明治維新と女性
- IV 明治維新と子ども

